

意見書第1号

健康保険証とマイナンバーカード統合に関する課題への対応
を求める意見書の提出について

地方自治法第99条及び会議規則第14条第1項の規定により、別紙
のとおり意見書案を提出する。

令和6年6月18日提出

提出者	阿久根市議会議員	竹原信一
賛成者	同上	川畑二美

健康保険証とマイナンバーカード統合に関する課題への 対応を求める意見書（案）

健康保険証とマイナンバーカードを統合した「マイナ保険証」は、通信インフラの整備状況により、離島や山間部などで利用制限が発生する可能性があります。また、システムがダウンした場合、利用が不可能となります。さらに、旧字体の名前や住所が表示できない、カードリーダーでエラーが発生する、他人の個人情報が誤って紐づけられるなどの問題が発生しており、マイナンバーカードの偽造事件も報告されています。これらは緊急かつ重大な課題であり、以下の対応を求めます。

記

- 1 健康保険証とマイナンバーカードの統合に関する計画を見直し、通信インフラの整備を含む国民の生活実態に即した計画に改訂すること。
- 2 各種トラブルを解消し、カード偽造やなりすまり対策を熟慮したシステムへの改善を行うこと。
- 3 災害時にも利用可能な健康保険証の維持または代替手段の提供を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出いたします。

令和6年6月18日

鹿児島県阿久根市議会

衆議院議長 殿
参議院議長 殿
内閣総理大臣 殿
内閣官房長官 殿
厚生労働大臣 殿
デジタル大臣 殿
総務大臣 殿